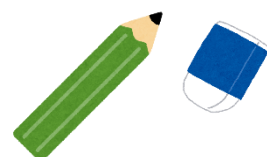


# 家庭学習の手引き

昭和小学校 ～低学年～

## 保護者のみなさまへ

家庭学習は、学習したことを定着させたり、自分の得意なことを伸ばしたりできる良さがあります。宿題が終わったらぜひ確認していただき、よくできているところは、しっかりほめてあげてください。お忙しいとは思いますが、家庭での学習をきちんとする習慣をつける大切な時期ですので、よろしくお願いします。



### ☆ 学習習慣をつけるために

- 各家庭にあった生活のリズムをつくり、言われなくても家庭学習ができるようにしましょう。
- 学習する場所や時間を相談して決めましょう。
  - ・リビングでする場合も集中してできるように工夫しましょう。
- テレビやゲームを消して、学習環境を整えましょう。
- お子様が学習したことに目を通し、励ましの言葉をかけましょう。
- 自分の持ち物の整理整頓をし、忘れ物がないように準備ができるよう言葉をかけましょう。

### ☆ 読書のすすめ

読書は、心豊かな人間に育つ土壌をつくってくれます。ご家庭で読書を楽しむ方法を考えてみましょう。

- いつも近くに読みたい本をそろえておきましょう。
- 読書タイムをつくりましょう。
- 読み聞かせをしましょう。



### ☆ 音読のすすめ

声に出して、読む内容を考えながら読むことが、文章読み取りの第一歩です。教科書で学習している単元を毎日声に出して読むことから始めましょう。根気強く続けられるよう、上手になったところはほめてあげましょう。



# かていがくしゅうのてびき

1年生・2年生のみなさんへ

おうちの人といっしょに読みましょう。



かてい<sup>がく</sup>学しゅうのおやくそく

- ①しゅくだいは、かならずして だしまししょう。
- ②時間<sup>じかん</sup>やばしよをきめて、さいごまで ていねいにしまししょう。
- ③テレビを見ながら、おかしを<sup>た</sup>食べながら…といった「ながら<sup>がく</sup>学しゅう」はやめまじょう。
- ④<sup>ただ</sup>正しいしせいでしまししょう。

まい日<sup>にち</sup>、かてい<sup>がく</sup>学しゅうをしまししょう。つづけることが<sup>たい</sup>大せつです。

☆<sup>おんどく</sup>音読について

- ・本<sup>ほん</sup>をもって、よいしせいで
- ・大きなこえで、はっきり、ゆっくり
- ・てん（、）やまる（。）に<sup>き</sup>気をつけて
- ・<sup>よ</sup>読みまちがえないように



☆<sup>がく</sup>じしゅう学しゅうについて（しゅくだいいがいのべんきょう）

しゅくだいのほかにもすすんで学しゅうしてみまじょう！

- ・<sup>ほん</sup>好きな本<sup>よ</sup>を読む。
- ・ならったひらがな、カタカナ、かん<sup>じ</sup>字を、なんかいもノートにれんしゅうする。
- ・かんさつしたことを、<sup>え</sup>絵や<sup>ぶん</sup>文にまとめる。
- ・けいさんもんだいを、なんかいもノートにまとめる。
- ・いえの<sup>て</sup>手つだいをする。
- ・<sup>てんき</sup>天気<sup>ひ</sup>のいい日は、<sup>そと</sup>外で<sup>からだ</sup>しっかり<sup>からだ</sup>体をうごかす。



ほかにもきょうみのあることをすすんでしてみまじょう。